

1月4日の基準価額の下落について

2019年1月7日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますので、お知らせいたします。

※ブル・ベア型投信、ETF(上場投資信託)を除く。

	回次コード	1月4日 下落率 5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
国内株式	5757	通貨選択型ダイワ・トップ・オブ・ジャパン(米ドル投資型)	9,110 円	-559 円	-5.8%
海外株式	2718	ロボット・テクノロジー関連株ファンド ーロボテックー	9,905 円	-628 円	-6.0%
	3328	ベトナム株ファンド	10,262 円	-675 円	-6.2%
	3346	iFreeNEXT FANG+インデックス	8,172 円	-470 円	-5.4%
	3348	iFreeActive ゲーム&eスポーツ	7,024 円	-370 円	-5.0%
	3349	iFreeActive EV	5,617 円	-412 円	-6.8%
	3351	iFreeActive チャイナX	5,725 円	-391 円	-6.4%
	3354	FANG+インデックス・オープン	8,359 円	-481 円	-5.4%
	3373	iFreeNEXT NASDAQ100インデックス	7,826 円	-418 円	-5.1%
	3378	iFreeActive メディカルデバイス	8,537 円	-602 円	-6.6%
	5691	ロボット・テクノロジー関連株ファンド(年1回決算型) ーロボテック(年1回) ー	12,937 円	-814 円	-5.9%
	5846	ダイワ・チャイナ・ファンド	12,412 円	-720 円	-5.5%

※当日の収益分配金(税引前)支払い前の価額を用いて前日比騰落率を算出しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <https://www.daiwa-am.co.jp/>

大和投資信託

Daiwa Asset Management

◆以下に主な基準価額変動要因となった市場環境について掲載します。

【基準価額下落の要因】

<株式>

年末年始の株式市場は先進国株式市場を中心に下落しました。株価下落の主な要因は、①中国の国家統計局が発表する2018年12月の製造業PMI(購買担当者指数)が49.4と50割れとなったこと、②米国において2018年12月のISM(全米供給管理協会)製造業指数が54.1と前月から大きく低下したこと、および③iPhoneが主力製品のアップルが2018年10-12月期の売上高見通しを下方修正したこと、の3点です。

中国の景況感指数の悪化により市場に景気見通しの不透明感が強まるなか、米国の代表的銘柄であるアップルの業績下方修正により企業業績への懸念が広がったことや、米国の製造業景況感指数の低下幅も大きかったことで、株式市場は先進国中心に下落しました。

<為替>

年末年始に円高が進みました。暫定予算の期限切れに伴う米国の連邦政府機関の一部閉鎖、中国、米国の景況感指数の下振れ、米中貿易摩擦の悪化への懸念などを要因に、米国の債券市場では利下げの可能性を織り込みつつ金利低下が進みました。米国の金利低下を受けて日米金利差が縮小に転じるなか、米ドル円は年末に110円を割り込むと、日本時間1月3日の早朝には薄商いのなか104円台まで急速に円高が進みました。104円台からはすぐに切り返したものの、1月4日は108円前後で推移しています。米ドル円での円高を反映して、円は米ドル以外の通貨に対しても円高が進んでいます。

以上

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率 (税込)	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的に ご負担 いただく 費用	購入時手数料	0~3.24% (税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大32,400円 をご負担いただけます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただけます。
信託財産 で間接的に ご負担 いただく 費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~2.5528%	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約70円 をご負担いただけます。
	その他の費用・ 手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和投資信託が運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。投資信託によっては換金手数料をご負担いただく場合があります。※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問い合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会